

大代

## 婦人会だより

No.192

R1.10.11

### 敬老会によばれて



本郷支部 室田佑子

九月八日、令和になって初めての敬老会に出席しました。自治会の方に送迎して頂き、会場に着くと婦人会の皆さんが大勢で出迎えて下さり有難く思いました。

八月の末に七五才になったばかりでちよっぴり恥ずかしい気もしましたが懐かしい人にも逢うことが出来ました。夫婦揃って参加しておられる人も有り少し羨ましかったです。田植えばやし、神楽も何年振りかによっくり楽しく見せて頂きました。

たくさんの方のお世話になり楽しい敬老会でした。来年も元気で出席させて頂ける様、体に気を付けて頑張ろうと思います。何かとよろしくお願ひします。



### 敬老会に参加して

川上支部 笠井とし子

先日敬老会の手伝いとして参加させて頂きました。わが家も九十五才の義父と九十才の義母が二人揃って出席しました。体育館の入り口で迎える時に二人の元気な姿を見て嬉しく思いました。

た。義父は今でも時々バイクに乗っています。もちろん近場のみです。背筋を伸ばしてまるで仮面ライダーの様に家の回りの草刈りもして下さるので暑い日はちょっと心配です。

義母は昨年の春に膝の手術をして痛みも和らぎ今も畑仕事を頑張ってくれています。せつかく出来た野菜をどこからともなく猿やイノシシがやってきて畑を荒らしているので困ったものです。でも七月より始まった「えびすの会」に参加して顔見知りの人達と話をするのが楽しみのようです。

二人とも元気でいてくれる事に感謝し、私は仕事に行かせてもらっています。

来年も元気で二人揃って敬老会に行けるよう願っています。

### 婦人会旅行に初参加

上市 後藤貴子



今回、祖父と共に婦人会の旅行に参加させて頂きました。私は初、祖父は

数年ぶりの参加でした。今回の行き先は、鳥取砂丘の美術館。入った瞬間に出迎えてくれたガンジューの砂像の迫力に圧倒されました。砂で出来ているとは思えない精巧なつくりとそのサイズに感動しました。今期のテーマが「南アジア編」。私が一番印象に残っていたのが「仏陀の入滅」です。横になり、静かに最期を迎える仏陀を囲む人々と共に、猫や猿、うさぎや虎などの動物も涙を流し、嘆き悲しむ表情が何とも言えませんでした。その後展望台から砂丘を眺めました。機会があればぜひ歩いてみたい、美しい景色でした。

砂の美術館の後は、お楽しみのお食事です。エビとカニづくしのごちそう！おいしく頂きました、と言いたいところですが、私はエビアレルギー。エビとカニをうまく避けながらおいしく頂きました。

最後に、お菓子の寿城でお土産を買って帰りました。祖父が長年参加してきた旅行に、また参加でき大変喜んでいました。バスの先頭に初めて乗った事、参加者のみなさんが常に声をかけてくださる事、家に帰ってから何度も

何度もうれしそうに話していました。

8月で95歳！「来年も行くよ！」とはりきっています。また祖父共々参加させてください。楽しい旅行をありがとうございました。



## 近況報告

本郷支部 曾根シゲコ



近年腰痛がひどくなり主人が玉造病院へつれて行ってくれました。診察の結果、脊柱管狭窄症と診断されました。手術する事が決まりました。昨年十二月四日に手術、十二月三十日退院となりました。

座骨の痛みはなくなりましたが、腰の痛みはのこりました。三ヶ月ぐらいしてからあまりの痛さにたえきれず診察に行ったら、脊柱第一管接が折れている。コルセットの作りなおし。こんどは硬い素材で作ったコルセットを体に合わせるのに二、三日の入院が一ヶ月になりました。

退院して前回と同じしばらくは炊事洗濯物干しなど、主人に負担を掛けて申し訳なく思っています。

「<sup>かが</sup>屈むな、<sup>もむ</sup>振るな、長時間立つな」と色々出来ない事があってしばらくの間ヘルパーさんのお世話になる事になりました。

お陰様で通いの場（えびすの会）と（きずなグループ）へ通わせていただき、皆さんと楽しく話をさせてもらったり、体操をしたり楽しませていただいています。

婦人会活動をしばらくの間休ませてもらって活動が出来ず心苦しく思っています。えびすの会、きずな館の皆さんにはとても良くしてもらい、手をさしのべ労わってもらっています。

それをはげみに一日でも早く元気になる様がんばります。これからもよろしくお願いいたします。

## 近況報告

上市支部 後藤節子



「この原稿依頼を受けて、皆さんにお知らせするような事もなく娘親子の同居で孫の世話に明け暮れています。」

はじめの区切をすっかり忘れてすき去り、日をのばしてもらってもまだ書ききれいていません。期限延長してもら

ってもまだ書けません。いい加減書き上げてお渡ししなければと、孫の昼寝をしている横で書いています。

去年、順子の出産後母子を預かるに当たって、勤めていたしごとをやめ、家に居るようになりました。家族の食事、孫のお風呂、家の回りや畑の草刈り。どれひとつまともに来ないまま時間ばかり過ぎてしまっています。

「孫と一緒に生活できるなんて、貴女は幸せ者ですね。」  
と人に言われました。

「ああ〜そうなんだ。」  
唯一楽しみと言えは孫の成長です。今一才半の僕ちゃんは、二人目の子の切迫で入院中の母よりも、そばにいないと婆ちゃん追いをする孫の存在は、可愛いくてたまりません。また自分の思いどおりにならないと地団駄踏んで泣く仕事も一人前。可愛い!!

我が子三人の子育ても無我夢中でしたが、愛情一杯浴びた子は、人にもやさしく、感謝の心のある子に育つそうです。そんな孫となるよう、孫バカな大代婆ちゃんは、健康で元気に頑張ります。

## お話し会

下市支部 佐藤京子

さなえちゃんときみちゃんは4月から1年生です。席も隣同士でおうちも近所なのでとても仲良しです。帰り道もいっしょです。

「校長先生、さようなら。」  
「はい、さようなら、気をつけてかえるんだよ。」

高山小学校での1年生の紙芝居のお話し会です。婦人会員3人が5月6月9月の3回、高山小学校に行き朝1時間目の始まる前の15分間のお話し会をします。今回私は1年生に紙芝居でお話し会をしました。時間になっても1年生はいるのですが先生が見えませんが。隣の2年生の教室からはお話し会の声が聞こえてきています。お話し会の時間は15分なので時間はとても大切です。読む時間が少なくなったら全部読めなくなる。1年生に「どうしよう。」と聞いたたら「いいですよ。読ん



でもいいですよ。」との返事。「読むしかない。」と心を決め読み始めた所へ先生が来てくれました。先生に経緯をお話ししましたら手でOKを出されました。しっかりと1年生だなあと感心してお話し会でした。

お話を読んでいる間に子供達がザワザワしたりあくびが聞こえてきたりする」と「あーあ、おもしろくないのだな。」と思います。大きな声にして注目してもらおうか、イヤイヤ声を大きくしてもうるさいだけだろうから、このままで読み進めていくしかないと考えます。最後の終わりという声とともに拍手が直ぐくると感動してくれた証拠直ぐ拍手がきた時は「やった!!」と嬉しくなります。

朝の1時間目の始まる前のお話し会はこれから始まる1日が気持ちよく始まるような本を選んで行きます。以前大代幼稚園で読み聞かせをしていた時に幼稚園生なのに作者の意図をしっかりと理解していて小さい子供でも深読みできていると感心したことを思い出します。60歳を過ぎ目もかすみお話し会も難しくなるこの頃、私は娘に「私が

認知症になったらお弁当を持たせてくれて図書館にほうり込んでおいてくれたら1日居るから。」と頼んでいます。



### ◆ 俳句 ◆

#### ● あすなろ句会 ●

一本の杜鵑ほととぎす咲く山の道 花田 時子

高台に立ちて眼下に霧の海 今田 文字

十六夜いひなつちや雲にしばらく隠されし 初物の栗飯くりめしまずは仏壇へ 岩田 律枝

荒れ畑を群れて飛び交あかとんぼふ赤蜻蛉 里暮きりなめらし霧雨の降る一ト日かな

横田美恵子

台風の過ぎ去りし日の安堵かな  
高山にかかる霧晴れくつきりと

権原 敏子

食の秋ゆっくりよく噛み味はいぬ  
十五夜の月に酔いしれ眠られず

柿丸 寿枝

爽やかや癒いえたるこの身有難し  
見馴れたる景色を閉ざす今朝の霧

### || お知らせ ||



東京石見高山会 米原光義様より  
東京石見高山会 市原幸文様より  
婦人会へそれぞれ金一封の御芳志をいただきました。厚くお礼もうしあげます。